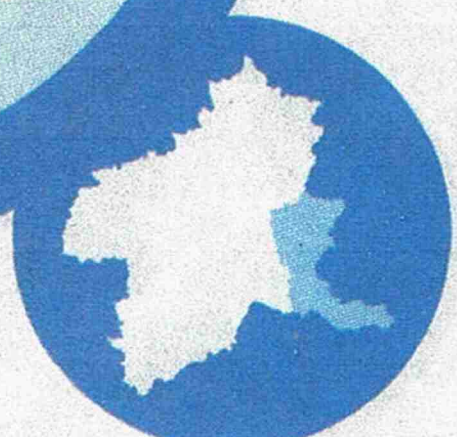


東毛

桐生 太田 館林
わたらせ 大泉



上毛新聞掲載

魚道の効果学ぶ

桐生の
市民団体

住民参加の川づくり「川づくりネットワーク」を推進する市民団体「クきりゆう」（小堀順



会長)は、JR桐生駅構内の桐生市民活動推進センターゆいで第45回懇談会を開いた。会員ら約30人が集まり、魚道などについての理解を深めた。

両毛漁協組合長の中島淳志さんが桐生市の太田頭首工などの魚道について解説。「よりよい魚道が設置できれば桐生にもサケがたくさん戻り、理想的な川

調査報告に耳を傾ける参加者

になる」と力を込めた。国土交通省渡良瀬川河川事務所調査課長の内堀寿美男さんが、千葉県香取市で行った河川敷における液状化現象の調査結果を紹介した。

同団体は2003年に発足。年4回ほど懇談会を実施しているほか、市民に川に親しんでもらうための広報活動や魚道の調査、川の清掃活動にも取り組んでいる。